

令和3年9月17日



# 琴中だより

(第15号)

倉敷市立琴浦中学校

## 備南東新人戦が開幕します ～9月25日(土)～10月2日(土)～

新チームになって初めての公式戦である、備南東地区新人大会がもうすぐ開幕します。8月の緊急事態宣言、30日まで延長されたまん延防止等重点措置のために、練習試合などをほとんど経験しないまま、公式戦に突入します。

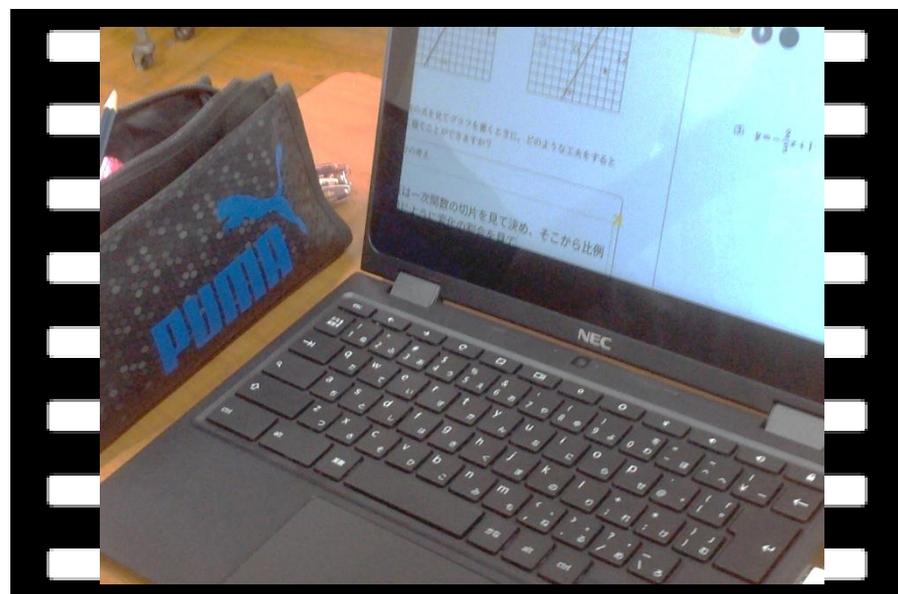
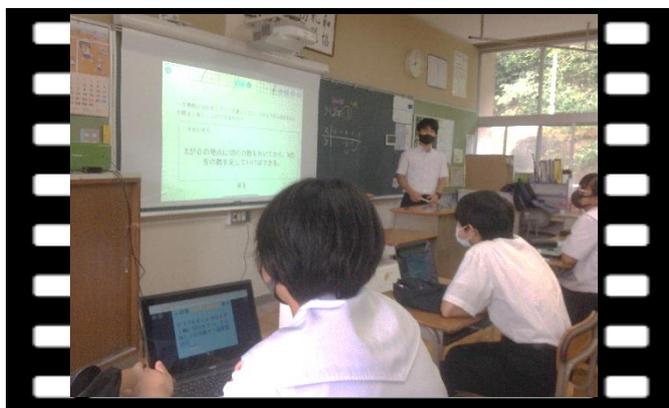
試合に臨むにはそれなりの準備が必要です。「頭では理解して」いても、「実際に動いてみる」と、修正しなければならないことにたくさん気づくことができます。その段階が削られてしまったことは、やっぱり大変です。「条件はどこも同じ!」と言ってしまえばそれまでですが。

厳しい条件の中での戦いになりますが、**試合のできる喜びを力にして**、今できることを精いっぱい頑張ってきてほしいと思っています。

備南東総体と同様に、**感染症対策を徹底するため、どの種目も無観客での実施**です。また、会場での選手同士の密を避けるために、**集合指定時刻が設定されている種目**もあります。顧問は役員として、大会運営にも当たらなければならず、**会場までの選手の移動を、それぞれの保護者の方**にお願いする場合も出てきます。ご無理を申し上げますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

裏面に、大会日程を掲載しております。“**心の中での熱い声援**”を会場まで届けてください。

## 一人一台タブレットを使った授業の様子です



写真は、2年生の数学の授業の様子です。「一次関数のグラフが書けるようになろう。」がこの授業の“めあて”でした。ところが、「ノートに貼るサイズ」の、紙のグラフ用紙が見当たりません。

「今からみなさんにグラフ用紙を配りますね。」と言いながら、先生が画面をタップすると、あっという間に、きれいなグラフ用紙が全員のタブレットに配られ、何事もなかったかのようにグラフ作成が始まったのでした。

すごい時代になりました……。